

法令遵守の徹底とお客様のご要望への対応はもとより、社会的要請かつ長期的視点に基づき、大気・水・土壌などの保全に対し継続的な改善を図ります。

製品の化学物質管理

矢崎グループでは、各国で施行されている化学物質関連法規の確実な遵守と、お客様からの化学物質管理に関するご要望への対応を目的として、グローバルで仕組みを構築し、運用しています。

各国法規については、改正・施行の情報収集に加え、今後規制されることが見込まれる化学物質に対して、迅速な対応ができるよう事前準備を進めています。

2016年度は、各国ELV、RoHS規制への体制強化を行うとともに、変化する環境法規制に対応するため、関連法規の最新情報を定期的に収集し、関係部署や各環境委員会で共有しました。また、海外各地域の現状調査を行い、地域間の情報共有の体制整備を進めました。

機化合物 (VOC) について、所属する業界団体が自主的に定めた目標を達成するため、VOCを使用する工程の改善やVOCを使用しない設計などにより、排出量の削減に取り組んでいます。

自動車用計器の製造を行う島田製作所 (静岡県島田市) では、金型にシボ加工^{*}を施すことで成形品の光沢を抑え、従来必要とした塗装を廃止しました。また、対象車種を拡大し、VOC含有の塗料や洗浄液を大幅に削減しました。一方、天竜工場 (静岡県浜松市) では、ガスメーターの増産により、2016年度のVOC排出量は前年度より16トン増加しました。この結果、国内矢崎グループ全体のVOC排出量は171.1トンとなり、2000年度比51.5%減となりました。

^{*} シボ加工 金型の表面に細かい模様 (凹凸) をつけて成形品にその模様を転写すること

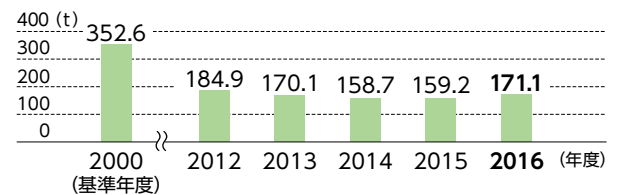
PCB廃棄物の適切な処理

国内矢崎グループでは、「ポリ塩化ビフェニル (PCB)^{*} 廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従って、PCB廃棄物の適切な保管と管理を行い、順次、無害化処理を実施しています。PCB廃棄物を保管している事業所では、特別管理産業廃棄物管理責任者を任命し、保管場所の施錠、定期的な点検、地震対策などの管理を行い、紛失・破損・漏えいの防止を図っています。

2016年度は、PCB廃棄物であるトランス、コンデンサなど25台、安定器210台の無害化処理を委託し、処理が完了したことを確認しました。

^{*} ポリ塩化ビフェニル かつてトランスやコンデンサなどの電気機器用の絶縁油など、さまざまな用途に利用されていたが、有害であることが判明したため、1975年以降、製造および輸入が禁止されている

VOC排出量の推移



PRTR法指定化学物質の管理

国内矢崎グループは、PRTR法^{*1}により指定された化学物質の排出・移動量について、毎年届出を行っています。

2016年度、国内生産事業所においてPRTR対象物質における規制の対象となったのは6事業所^{*2}で、指定化学物質の総排出量は8,450kg、移動量は3,070kgとなりました。

^{*1} PRTR法 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

^{*2} 届出対象事業所 裾野製作所、大浜工場、島田製作所、沼津製作所、富士工場、天竜工場 (各事業所の子会社は除く)

VOC排出量の削減

国内矢崎グループでは、大気汚染の原因となる浮遊粒子状物質や光化学オキシダントを生成する揮発性有

PRTR法指定化学物質の排出・移動量 (kg)

物質	取扱量	排出量					移動量			合計
		大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
1,2,4-トリメチルベンゼン	4,318	2,560	0	0	0	2,560	0	1,710	1,710	4,270
アンチモンおよびその化合物	15,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キシレン	3,820	2,800	0	0	0	2,800	0	130	130	2,930
トルエン	4,967	3,090	0	0	0	3,090	0	790	790	3,880
ニッケル	3,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル化合物	3,428	0	0	0	0	0	0	440	440	440
ビス (1-メチル-1-フェニルエチル) = ペルオキシド	2,297	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	5,117,742	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉛	7,525	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5,162,608	8,450	0	0	0	8,450	0	3,070	3,070	11,520